旧かなづかい
そのまま

体験的児童文学史（二十一）

第三十一章　昭和四年の書棚

山宣暗殺・労農葬・全協結成・全農全国会議など

闇夫雄

＜現下プロレタリア文学運動に於いて、なほ実践に先＜挑戦せんとする反対派の文学者―作家、批評家―諸君＜！＜まず問かん、諸君に果して狂瀾ありや？我等が＜ロレタリア文学派の揺って立つ処、文学と社会＜に関する明せきなる主張と研究ありや？　あからさま＜に云って諸君には何もないではないか。旧い美学の残骸＜修に依って立つて云ふかな？　恐れおそらく諸君のうち一人も正面にさう云へる者はあるまい。何となれば、美学は既に全身的に抗難書と化したのである。理と細織を築きあげて行くには遅ぎない事は勿論である。うから。（中略）諸君の文学は、既にダラしなき文芸常識的に遅ぎない。ただ文学は文学だしの経過に遅ぎない。（後略）

（1）

日本童話会用紙
25×20